



消防関係者による献花

平成三十一年三月二十四日
(日)、兵庫県広域防災センター
殉職消防員之碑前におい

て、兵庫県殉職消防職・団員
追悼のつどいが、兵庫県との
共催で厳粛に執り行われまし

兵庫県殉職消防職・団員追悼のつどい挙行

(公財)兵庫県消防協会



発行所
公益財団法人兵庫県消防協会
神戸市中央区下山手通4丁目16番3号
編集発行人 岸谷 義雄
題字 井戸 知事

無事故への
構え一分の
隙も無く

た。
当協会では、追悼のつどいを概ね一〇年毎に挙行しており、今回は、殉職消防員之碑が兵庫県広域防災センターへ移設されて初めての追悼のつどいとなりました(三面 関連記事)。この度は、新たに八柱の御霊が合祀され、総合祀者数は四三五柱となりました。
追悼のつどいは、中西消防協会副会長の開式の辞で始まり、早金防災監の「御霊の奉呈」の後、神戸市消防音楽隊による献奏曲、約二六〇名の参列者による黙禱、井戸兵庫県知事による「式辞」、岸谷消防協会会長による「御霊に捧げることば」と、藤原市長、菅原県下消防長、岸谷消防協会会長、菅原県下消防長、菅原市長による「追悼の辞」を頂戴しました。最後に、「遺族代表のことば」を山本雲一様からいただいた後、ご遺族、ご来賓、ご参列の皆さまによる献花が行われ、御霊の安らかなるご冥福をお祈りいたしました。
崇高な消防精神のもと、尊くも職に殉じられた方々の功績を称え、深甚なる敬意と感謝の誠を捧げ、ご遺族のご平安をお祈りいたします。



山本雲一氏「遺族代表のことば」



井戸知事献花



慰霊祭祭壇の様子



岸谷消防協会会長献花



菅原県下消防長会長「追悼の辞」



藤原市長会長「追悼の辞」



中西消防協会副会長開式の辞



神戸市消防音楽隊にご協力いただきました。



岸谷消防協会会長「御霊に捧げることば」



井戸知事「式辞」



早金防災監による御霊の奉呈

兵庫県防災関係

幹部紹介

(令和元年五月)

防 災 監	早 金 孝
防 災 企 画 局 長	森 田 克 彦
災 害 対 策 局 長	亀 井 浩 之
広 域 防 災 参 事	計 倉 浩 壽
防 災 企 画 課 長	松 久 士 朗
広 域 企 画 室 長	平 田 正 教
復 興 支 援 課 長	小 野 山 正
災 害 対 策 課 長	中 道 一 義
訓 練 ・ 調 整 参 事	吉 野 泰 司
消 防 課 長	北 田 輝 彦
産 業 保 安 課 長	柳 宣 伸
広 域 防 災 センター 長	藤 森 龍
消 防 学 校 長	
同 センター 総 務 部 長	山 本 仁 孝



第三七回「兵庫消防」

地区通信員会議開催

「広報紙「兵庫消防」の充実に向けて」

兵庫県消防協会事務局

兵庫県災害対策センター三階会議室にて平成三十一年四月二十五日(木)に第三七回「兵庫消防」地区通信員会議を開催しました。

今年度も県・消防協会及び各支部の事業やその他最新の消防事情等を掲載して、中身の濃い充実した広報紙を目指してまいりますので、今後ともご愛顧いただければ幸いです。

本年度の地区通信員をご紹介します。(敬称略)

○神戸地区
神戸市消防局

澤田 雅和

○阪神地区
尼崎市消防局

新堂 勝彦

○東播磨地区

加古川市消防本部

西村 嘉記

○中播磨地区

姫路市消防局

三輪 文哉

○北播磨地区

加東市役所

小林 和也

○西播磨地区

たつの市役所

山村 尚矢

○但馬地区

新温泉町役場

小林 有希

○丹波地区

丹波市役所

荻野 裕

○淡路地区

南あわじ市役所

島田 智章



平成三十一年度危険物安全週間標語

「無事故への

構え一分の

隙も無く」

消防庁

消防庁では、危険物の保安に対する意識の啓発及び高揚を推進するために、毎年六月の第二週は「危険物安全週間」としています。

呼びかける標語を募集したところ、今年度の推進標語は、『無事故への 構え一分の隙も無く』に決定しました。今年度のポスターは、空手形の清水希容選手がモデルです。



危険物 災害を なくそう

消防庁 / 都道府県 / 市町村 / 全国消防長会 / 一般財団法人全国危険物安全協会

殉職消防員之碑 兵庫県広域防災センターへ移設

(公財) 兵庫県消防協会

平成三十一年三月、神戸市兵庫区の湊川公園内に建立されていた殉職消防員之碑を、兵庫県広域防災センター(兵庫県消防学校)へ移設いたしました。

当県の殉職消防員之碑についての沿革は、平成九年一月に、旧大日本消防協会兵庫県支部(当時の支部長は警察部長)が、消防・防災業務に従事し殉職された方々の御霊を弔うため、現在の湊川公園内に建立されたことが始まり

です。建立後は、同支部で管理を行っていましたが、戦前の(財)兵庫県警防協会を経て(財)兵庫県消防協会へと引き継ぎ、現在は(公財)兵庫県消防協会が消防職・団員の殉職者の慰霊碑として所有・管理をし、概ね一〇年毎に兵庫県と共催で慰霊祭を開催しています。

この碑を、消防職・団員の教育訓練の場である兵庫県広域防災センター(兵庫県消防学校)へ移設したのは、消防職・団員が、消防学校入校時

や消防操法大会等の各種行事の開催時等様々な機会を通して、これまで以上に身近な碑として殉職者の功績を称え、御霊の冥福を祈っていくことに繋がるという趣旨からです。

移設後の平成三十一年三月二四日(日)には、兵庫県との共催で、殉職消防職・団員追悼のつどいを挙行し、新たに八柱を合祀した四三五柱のご冥福をお祈りいたしました。



兵庫県広域防災センターへ移設後の慰霊碑



石碑の据え付け作業



石碑の取り外し作業

県消防課・県広域防災センター及び 県消防防災航空隊派遣期間終了と着任

(公財) 兵庫県消防協会

それぞれの新しい所属へ向かわれました。

このたび派遣期間を終了された皆様は、その豊富な知識と経験を活かし、県消防防災の強化に尽くして下さいました。心からの感謝とお礼を申し上げます。今後のご活躍・ご健勝を祈念しております。

そして新しく着任された皆様、県民の安全・安心のため、そして消防防災力強化のため、よろしくお願ひします。

この度の併任解除と着任は次のとおり。

◎併任解除

【原消防課】

宮内 健

(神戸市消防局)

【兵庫県広域防災センター】

森田 周一

(神戸市消防局)

鎌田 誠

(明石市消防局)

西尾 昌也

(加古川市消防本部)

上田 充宏

(猪名川町消防本部)

松本佳須美

(加古川市消防本部)

榎野 翔太

(高砂市消防本部)

神田 享俊

(淡路広域消防事務組合)

吉野 浩二

(南但広域行政事務組合)

◎着任

【県消防課】

金原 克司

(神戸市消防局)

太田 正幸

(尼崎市消防局)

中村 文紀

(芦屋市消防本部)

【原消防課】

安藤 健彦

(神戸市消防局)

【兵庫県広域防災センター】

米田 里美

(神戸市消防局)

原田 公介

(明石市消防局)

高田幸次郎

(加古川市消防本部)

保坂 和彦

(加古川市消防本部)

宮本裕美子

(尼崎市消防局)

市原 直樹

(芦屋市消防本部)

岡田 悟

(美方広域消防本部)

竹内 俊一

(丹波市消防本部)

【兵庫県消防防災航空隊】

水野 厚

(神戸市消防局)

東本 裕

(姫路市消防局)

渡辺 英成

(尼崎市消防局)

平成三十一年三月二十九日(金) 県災害対策センター会議室にて、県内各消防本部から派遣された職員の併任解除の辞令交付式が執り行われました。

併任解除辞令と併せて、知事より派遣期間中の功績に対する感謝状が贈呈され、また県広域防災センターへ派遣されていた職員へは、県消防協会



併任解除辞令を受け、感謝状を手に記念写真

会長からも、消防団員の教育訓練にご尽力いただいたことに対する感謝状が贈呈されました。

そして平成三十一年四月一日(月)、同じく県災害対策センター会議室にて、県内各消防本部から派遣された職員の着任辞令交付式が執り行われました。その後は早速、それ

第84期 初任教育入校式挙行!!

153名が消防士としての第一歩踏み出す!

(公財) 兵庫県消防協会



第84期初任教育生



学校長式辞

平成三十二年四月三日(水)、春のさわやかな晴れ間のもと、兵庫県広域防災センターにて第84期初任教育入校式が挙行されました。

消防士として採用された新規職員は、六ヶ月におよぶ全寮制のもと、消防士として必要な体力・気力・知識・技術を習得し厳しい訓練を受けなければなりません。

今年度は県内二三消防本部(局)から一五三名の新任消防士が初任教育生として入校し、「消防士」としての第一歩を踏み出しました。

「消防学校での生活で一番大切なことは、規律と節度を重んじることであり、それが社会人としての自覚と責任に繋がる。皆が目標を持って主体的に行動し、仲間を思いやり切磋琢磨することで一五三名の歩みを揃えることができる。それぞれが努力を積み重ねた上で、若さを活かし意欲的に取り組んで欲しい。そして六ヶ月後には、しっかりと鍛え上げられ、高い志を持った消防人として巣立っていくことを期待している。」との祝辞をいただきました。

そして式典の最後に、初任教育生を代表して、姫路市消防局の久保和樹消防士が「学校規則の遵守、教育訓練への専念、初任教育生として本分を尽くす」という宣誓を行い、入校式が終了しました。



歓迎
体力錬成会
の様子



防局の久保和樹消防士が「学校規則の遵守、教育訓練への専念、初任教育生として本分を尽くす」という宣誓を行い、入校式が終了しました。



していただきたいと思えます。初任教育生達は、入校式の翌週に、早速体力錬成会に臨み、汗を流しました。

第84期初任教育生の皆さん!辛くて苦しい訓練の日々も、仲間との絆を深めながら、強い心で乗り越えてください!!

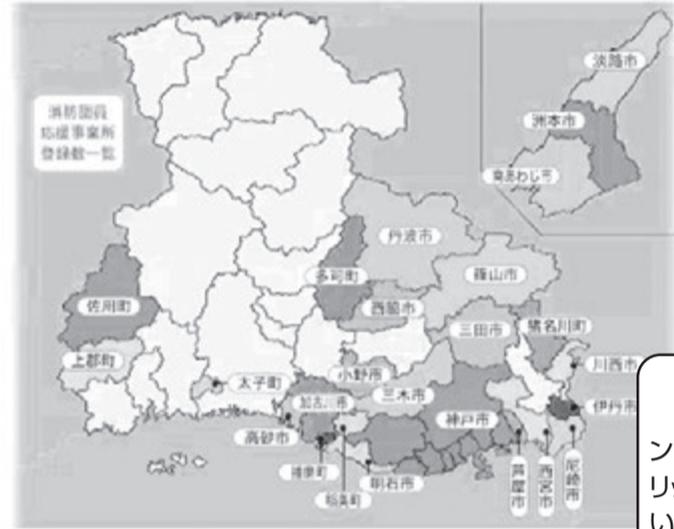
消防団員 応援事業所について

(公財)兵庫県消防協会

消防団員応援事業所とは、「自分たちのまちは自分たちで守る」をモットーに地域で活動している消防団員を、地域全体で応援する事業です。令和元年五月七日現在、四〇一件の事業所に登録いただいております。様々な特典やサービスの提供により、消防団活動を盛り上げていただいております。

URL :
http://www.
hyogoshoubou.
jp/

ホームページのページ説明



こちらのページが表示されます。「買う」「食べる 飲む」などのジャンルをクリックもしくは市町名をクリックで、事業所の詳しい情報をご覧いただけます。



例えば、「買う」をクリックすると、次のようなページが表示されます。サービス内容や対象者などを確認いただけます。

買う	
篠山市消防団	
ジャンル	買う, 食べる・飲む (飲食・菓子(洋))
店舗・事業所名	手作りケーキの店 アリス 篠山インター店
サービス内容	購入もしくは飲食代 10%割引
対象者	消防団員及び同僚者
所在地	篠山市南条402-1
電話番号	079-594-4408
営業時間	8:00~20:00
定休日	不定休
事業所所在地の管轄消防団	篠山市消防団
ジャンル	買う (物販販売)
店舗・事業所名	ハク印房
サービス内容	店内商品 10%割引 (郵便物手渡し及び宅配便、自取物は除く)

消防個人年金のご案内

消防団員・消防職員の皆様、少子高齢化による公的年金の受給年齢引き上げにより、安定した老後の生活には備えが必要です。消防個人年金に加入してみませんか。

- 消防個人年金は、地域のためにがんばっている消防団員・消防職員の皆様のためにご用意した制度です。
- 資産の積立や税制上の優遇としてのご利用にもお勧めです。
- ゆとりある将来・安定している将来を消防個人年金で描いてみませんか？



7 消防個人年金 つのポイント!



- 1 最長70歳まで積立が可能**
公的年金の補完ができる制度です。
- 2 予定利率1.25%** (平成30年4月1日現在)
※将来変動することがあります。
- 3 月払、半年払、月払・半年払併用**から選択でき、月払の場合、**毎月10,000円**から加入できます。(ゆうちょ銀行の口座から振替の場合は5,000円) さらに、加入時・加入期間中に、まとまった資産を一時払として払い込むことができます。
- 4** 保険料は、生命保険料控除の対象になります。
- 5** 消防団員・消防職員の退団・退職後も継続できます。
- 6** 途中で脱退しても積立金(脱退一時金)を受け取ることができます。
- 7** **現在約22,000名の方が加入**され、**約11,000名**の方が年金を受け取られております。

(お問い合わせ先) 公益財団法人 日本消防協会 年金共済部 0120-658-494



『消防団は地域活動の登竜門』

稲美町消防団

稲美町は、播州平野東部の東播磨地域に位置し、東は神戸市、南は明石市、西は加古川市、北は三木市と四市に隣接しています。総面積は三・四・九二平方キロメートルで、ため池が八八箇所（町域面積の二二パーセント）あるのが特徴です。管内人口は三一、一五七人（平成三一・四・一現在）に対し団員は八三八人（二・七パーセント）です。

稲美町消防団は昭和五十一年に三消防団を統廃合し、四分団一、三八九名で発足しました。その後、機構改革等を図り、現在六分団四三部制（定数八六三）を敷いています。消防団の活性化を図るためには、新入団員の入団は欠かせません。密接な地域活動から団員になるといふハードルを下げ、地域に溶け込み、住



町操法大会 点検報告！

五月 水防訓練
出水期、台風シーズンを前に加古大池（県下最大のため池）で積み土嚢訓練を実施します。各部配備用の土嚢づくりも兼ねる大切な訓練のひとつです。



水防訓練 加古大池での土嚢づくり

八月 警備
いなみ大池まつり（花火大会）の警備を消防団が行

民に信頼される消防団の組織づくりを目指しています。
【稲美町消防団の主な活動】
四月 操法大会
消防操法技術の向上と士気の高揚をはかるため、毎年四月に町内の小学校のグラウンドで操法大会を実施しています。合同チームを含め三〇チームが上位入賞に向けて日々練習をしています。

普通救命救急講習会
この様な機構改革を実施した背景には、消防団員の減少といった、どの消防団も抱えてお

います。多数の人が加古大池に集まる最大のイベントでは防火・水難対策などの警備は欠かせません。校区単位や集落単位で開催されるイベントの警備も消防団が担い、住民と顔の見える関係を築いています。
九月 分団毎訓練

六分団がそれぞれの課題をテーマに器具操作、ホース連結、無線伝達など分団長指揮のもと訓練を行っています。
一〇月 防災訓練
町総合防災訓練に消防団も参加します。幹部が参加者に消火訓練等の指導を行

「非常時に強い消防団を目指す」
神河町消防団は、平成一八年四月一日に神崎町消防団と大河内町消防団が合併して発足し、一三年目を迎えました。機動力は消防ポンプ自動車一六台、小型動力ポンプ積載車一六台を配備し、町の消防車両配備計画に基づき、全額公費で更新を行っています。また、近年は消防団員の安全対策として、計画的に防火衣、防火帽や救命胴衣を配備し、安全装備品の充実強化を図っているところです。

神河町消防団
所から遠い当町において、「消防団員が神河町民の生命・財産を守る」との郷土愛護の精神で、地域に密着した活動に取り組むためのものです。
平成二八年度には、発足十年を期に大規模な機構改革を行い、それまでの三二分団制から、七分団三一部制とし、一分団を四〜五部で構成する組織としました。
そして、これを期に当町の消防団員の半数以上が町外に勤務地があることを鑑み、消防団員の少ない屋間の時間帯での非常時に備え、出動体制を充実強化することで屋間の有事に備えています。その効果により、近年の屋間に発生した火災では、十分な団員の確保ができるようになりました。

定すること、対応力の向上を図っています。また、操法訓練を通して正確な機械器具の取り扱いを学び、指揮命令の重要性、規律ある団行動を身につけると共に、目標を掲げ、その目標に向かって一致団結して努力することにより、組織力の強化に繋がっています。これらの訓練に加え、年度ごとにテーマを決め、全体訓練を年一回行っています。近年では、総務省より無償貸与いただいている機材を活用した、水防・救助資機材活用訓練や、救命救急講習を実施しています。これら訓練の積み重ねが、消防団員一人ひとりの経験値を向上させ、有事に強く質の高い消防団への近道であると考えます。



稲美町役場前の巡視 役場前の答礼



水防訓練 加古大池での土嚢づくり

加古郡消防協会（稲美町

消防団、播磨町消防団）主催の出初式を、郡内の小学校のグラウンドで行います。
二月 献血
日本赤十字社と連携し、消防団員に献血要請を行います。例年約一三〇人の団員にご協力いただいています。

加古郡消防協会（稲美町

救助資機材等活用訓練

加古郡消防協会（稲美町

加古郡消防協会（稲美町

加古郡消防協会（稲美町

加古郡消防協会（稲美町

わが町の団長さん

「頼れる存在!」 わが町の消防団長」

神河町消防団長

木下 隆生



神河町神河町は、平成一七年一月七日に神河町と大河内町が合併し誕生しました。兵庫県のほぼ中央に位置する人口約一十万人余りの兵庫県で一番小さな町です。面積二〇・二七平方キロメートルで、面積の八割を山林が占めており千ヶ峰を筆頭に千ヶ峰・晴晴山など千メートル級の山々に囲まれた自然豊かな町です。

また、峰山・砥峰高原は関西地方でも有数の高原地帯となっており、映画「ノルウェイの森」、大河ドラマ「平清盛」、「軍師 官兵衛」のロケ地にもなり、西日本有数の約九〇ヘクタールに及ぶ広さ



を誇るススキの大草原が広がっており、秋には一面にススキの穂が波打つ壮観な景色に。昨年冬には国内一四年ぶりとなるスキー場「峰山高原リゾート ホワイトピーク」がオープンし、四季を通じ自然に触れ合うことができる町です。

木下団長は平成八年四月に入団以来、分団長、副団長を歴任後、平成三〇年四月に団長に就任されました。

着任された昨年度は、度重なる水防出動や火災出動、行方不明者の捜索出動と有事の多い、大忙しの一年となりました。しかし、どんな時でも必ず現場に出動し、団員にこれまで消防団員として培った豊富な経験と知識によりの確かな指示を出され、その献身的な態度により、団員はもとより地域住民からも信頼が厚く頼れる団長です。

また、近年の異常気象により災害も複雑多様化の傾向にあり、地域住民の消防に対する期待はさらに大きくなっている中、団員確保が困難な状況ではありますが、地域社会の幅広いニーズに応えられる

ように、三一分団六〇九名の団員をまとめ、地域住民の理解と協力を得ながら有事に活躍できる消防団を目指し、日々努力をされている団長です。

「頼れるリーダー」

福崎町消防団長

城谷 博紀



福崎町消防団は、城谷団長以下六〇〇名、消防車両三四台をもつて、地域の安全・安心のため活動しています。

城谷団長は、平成一〇年に入団され、平成二六年に本団幹部に抜擢されました。以後副支部長、支部長、副団長を歴任し、平成三〇年に団長に就任しました。持ち前の行動力と冷静な判断力で、災害現場においては、適確な指揮をとるとともに、率先して活動にあたられています。

また、学校で行われる避難訓練や常備消防との合同訓練にも積極的に参加し、地域へ貢献する姿勢、多様な知識を習得する姿勢には見張るものがあり、他の団員の良い刺激となっています。

城谷団長が就任されてから一年が過ぎましたが、これからも益々ご奮闘していただき、福崎町消防団を率先し、災害から町民の生命・財産を守るリーダーとしてのさらなる活躍が期待されています。

消防団に入団して



三田市消防団 女性班 三木 仲七海

私は平成二九年二月に三田市消防団女性班に入団しました。大学の先輩に声をかけていただき、学生生活で周りが経験できない事をやってみたいと思ったのが入団のきっかけです。

消防団について何も知らなかった私は、消防団と言えば男性の方が現場に出て活動していると言うイメージがありました。なので、女性の私が消防団に入団して何かできる事があるのかと不安に思っていました。しかし、先輩方の優しい指導のもと活動に参加して、直ぐに打ち解けることができました。

三田市消防団女性班に入団後、応急手当普及員講習を受け資格を取得し、各団体に対して心肺蘇生法の普及活動を行っています。また、各種式典・イベントでの司会アナウンス、表彰補助などのサポート、防火防災の広報活動なども行っています。

二年ほど前から、保育園や幼稚園を対象に防火啓発として園児たちに紙芝居などで分かりやすく伝えていく活動も始めました。こういった活動を通じて、女性班内での信頼関係が築かれ、また三田市の防災状況を学ぶ事ができました。

消防団活動を通じて、一人一人の防災に対する意識向上の大切さや、市民の皆さんと消防団の協力が地域防災に繋がるのだと改めて強く感じました。

これからも広報活動など女性班だからできる活動を通して、三田市のみならず、市民の安全に暮らせる町づくりを行なっていきたいと思っております。



市内幼稚園にて防火広報の紙芝居

がんばってます、女性消防団員

『勇壮果敢 はしご乗りに挑戦』

たつの市消防団女性団員

たつの市消防団では、平成二〇年四月に女性消防団員を任用し、現在では二〇歳から六三歳までの女性団員二二名が各地区の分団に所属し活躍しています。

主な活動としては、災害現場への出動や、消防操法大会の選手として出場するなど男性団員と同様に活動する一方、消防署が行う普通救命講習での応急手当の普及啓発、たつの市消防操法大会での司会進行など幅広く行っています。

平成二二年からは毎年一月に行われる、たつの市消防出初式に華を添えるため、女性団員が男性団員に交じってはしご乗りに挑戦しています。

年末の夜に寒風吹く中、毎日消防署員や、はしご乗り経験者などからの指導を受けながら、夜遅くまで練習を積み重ねました。

当日は赤い法被に豆絞りを身に纏い、勇ましい姿で、高さ五メートルのはしご最上部で六つの演目を女性ならではの、華やかさ、柔軟さ、華麗さを発揮した演技を行い、市民から大きな拍手を受けています。

今後は、女性ならではの観点で、たつの市民に対し防火防災に関わる指導を行いなから、今以上に「安心安全たつの市」を目指していきます。



地域のお知らせ

丹波篠山市(丹波地区)

五月一日「丹波篠山市」が誕生しました

丹波篠山市は、兵庫県の東部、四方を山々に囲まれた篠山盆地に位置し、古来、京都への交通の要として栄えてきた歴史のある城下町です。町並みや山鉦が巡行する祭りなど、現在も京文化の影響が随所に色濃く残っています。

江戸時代から続くデカンショ節の歌詞に歌い継がれてきた人々の暮らしや、八〇〇年以上も受け継がれてきた日本遺産の一つ「丹波焼」が歴史や文化を感じるながら、独特の気候風土に育まれた四季の味覚も楽しめるまちであると近年多くの観光客にお越しいただいています。

盆地特有の昼夜の寒暖差や、秋から冬にかけて発生する「丹波霧」などの独特の気候風土が育んだ、全国的にも有名な「丹波篠山黒大豆」をはじめとした多くの特産物、江



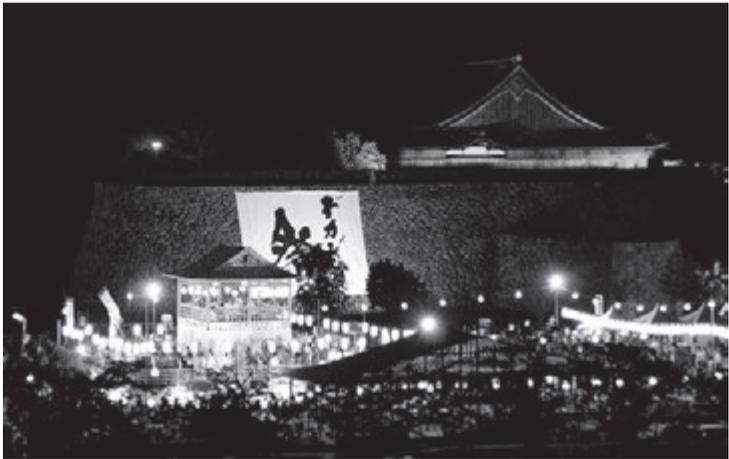
5月1日
丹波篠山市
誕生

5月1日「丹波篠山市」誕生

戸時代に築かれた篠山城や重要伝統的建造物群保存地区などの歴史・文化の香る城下町、緑豊かな自然と美しい田園景観など、全国に誇る多くの地域資源があり、古くから「丹波篠山」の愛称で親しまれてきました。

しかし、近年に至り「丹波篠山」がどこを指すのかわからなくなってきたため、丹波篠山ブランドを守るうと危機感を覚えた団体等から平成二八年に「篠山市」から「丹波篠山市」への市名変更要望が相次ぎました。

さまざまな調査や住民投票を経て、先人から受け継がれ



丹波篠山デカンショ祭

てきたかけがえのない丹波篠山ブランドを市の名称にして守り、かつ活かしていくため、令和元年五月一日、市の名称を「丹波篠山市」に変更しました。

四月には市の木でもある桜が咲き誇り、毎年八月に開催される盆踊り「丹波篠山デカ



丹波焼陶器まつり

ンショ祭」や、特産物が多く収穫される一〇月に開催される「丹波篠山味まつり」、丹波焼陶器まつり」など見所がたくさんある丹波篠山市にぜひお越しください。

豊岡市日高町

春夏秋冬を楽しめるまち 日高町



パラグライダー奥神鍋雲海と紅葉

もある湯の原オートキャンプ場や、車の乗り入れはできませんが排気ガスやエンジン音がなく、静かな環境で過ごすことができ、道の駅「神鍋高原」と神鍋温泉ゆとろぎが徒歩五分の距離にあるファミリアにおすすめの神鍋高原キャンプ場でキャンプが楽しめます。

また、六月には新緑の神鍋高原を駆け抜ける兵庫神鍋高原マラソン全国大会も開催しています。

【秋・紅葉狩り】

阿瀬川の上流に大小四八もの滝が点在する阿瀬渓谷。火山灰が固めた「子持ち岩」と呼ばれる独特な岩が作り出した美しい渓谷で、ひょうご森林浴場五〇選、ひょうご風景百選にも選ばれています。一月一〇日には阿瀬渓谷紅葉まつりも開催されます。澄んだ水が流れる渓谷沿いを歩き、美しい溪流と赤や黄色に鮮やかに染まる紅葉を満喫してください。

【冬・スキー、スノーボード】

日高町には、ナイター設備もあり、初心者から上級者まで楽しめる奥神鍋スキー場、ビギナーにやさしく、キッズエリアも充実のアップカんなべ、関西最長級の全長四、〇



阿瀬紅葉ウォーク

【夏・キャンプ、マラソン】
湯の原温泉 キャンプ
夏には、温泉施設、一三ののテージ、電源や水道を備えた区画やフリーサイトなど

【春・神鍋溶岩流トレッキング、滝めぐり】

神鍋火山群が今から約七〇万年から二万年前にかけて噴火活動を繰り返し、流れ出た溶岩は、稲葉川に沿った谷を埋め尽くしながら流れ、高熱の溶岩は、冷却して固まる間に風穴・滝・溶岩瘤など特徴のある地形を作り、変幻自在のすばらしい景観を生み出しています。
美しい風景を眺めながら溶

〇〇メートルの林間コースを有する万湯スキー場の三つのスキー場があります。それぞれの目的や技術に合わせてスキー場を選ぶことができ、初心者から上級者、お一人様からファミリーまで、思う存分スキー、スノーボードが楽しめます。

春夏秋冬・四季折々の豊岡市日高町の魅力を紹介させていただきました。魅力いっぱいの日高町に皆さまぜひお越しください。お待ちしております。

編集後記

暑さが日ごとに増してまいりましたが、皆様いかがお過ごしですか。
今月号の一面では、「兵庫県殉職消防職・団員追悼のつどい」について、三面には殉職消防員之碑の移設ついて掲載しております。是非ご覧ください。

また、紙面作成にあたり各地区から多数の寄稿をいただきました。誠にありがとうございます。
なお、今年度の「兵庫消防」の編集は前任の川下に代わり、新しく近藤が担当することになりました。頑張っていますので、今後もお愛読よろしくお願いたします。

